

針葉樹

アカマツ(マツ科)

Pinus densiflora

古来より、日本庭園における役木の一つ。樹皮が赤褐色を帯びることが名前の由来。葉はクロマツに比較して軟らかく全体がやさしい感じがするのでメマツ(女松)とも呼ばれる。マツタケが生えるのはアカマツ林。

特性

- 常緑高木20~30m ●極陽樹
- 生長早い ●萌芽力あり ●移植困難
- 潮害に弱い ●大気汚染に弱い ●深根性
- 土地に対する適応性は広い ●乾燥に耐える
- 水の停滞する湿地は生息不良

- 観賞** ●樹姿(通年) ●樹幹(通年)
- 用途** ●庭園樹(和風庭園の主木) ●公園樹 ●並木用樹 ●添景
- 植域** ●北海道南部 ●本州 ●四国 ●九州
- 繁殖** ●実生 ●接木(品種もの)
- その他** ●マツノザイセンチュウによる被害に注意



静岡市葵区

Calendar	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管理こよみ		移植	施肥	播種							移植	
					剪定	葉撤				剪定		



主な病害虫

- 葉 さび病 マツカレハ カイガラムシ類 アブラムシ類 マツノシンママダラメイガ
- 幹・枝 マツノザイセンチュウ病